

ちょうどいいのをLinuxだけで作るのは意外とムズい

オープンソースなハード&ソフト作りしてみました

PICと二人三脚! ラズベリー・パイ ちょこっとリアルタイム・コントローラ

燕木 岳志



写真1 ラズベリー・パイ & USBカメラを使ったネットワーク鳥さんライブ・カメラ画像⁽¹⁾
IoT時代にホントにやりたくなること…画像を見た後のちょこっと制御・計測。例えば、カラスがエサをとりに来ていたら追いかけてみたい

本誌2014年8月号特集「初体験! ラズベリー・パイで本格ネットワーク」で、ラズベリー・パイとUSBカメラで作成した、自宅の様子を見るための、ネットワーク接続カメラの製作記事を書きました。このネットワーク・カメラを使って、いつも野鳥のエサをベランダにおいてから出勤し、会社に着いたらメジロやウグイス、ヒヨドリなどをライブで見ながら日々癒やされていました(写真1)。

ある日、いつものように会社で鳥さんライブカメラを見てたら、なんと野鳥ではなく〇〇〇が美味しそうにエサを食べているではありませんか!

このときの会社で画面を見ながらもどうすることもできない悔しさをばねに、本稿で紹介するLinux×PICマイコン・リアルタイム・コントロール・システムの開発を始めました。

エサ泥棒への警告はもちろんですが、自宅に帰る前に部屋を明るくしたり、エアコンをONにしたり、といったことにも挑戦したいと思います。

Linux×PICちょこっとリアルタイム・コントローラを作ったきっかけ

本稿では、ラズベリー・パイを使って、いろいろな遠隔制御をしていきます。

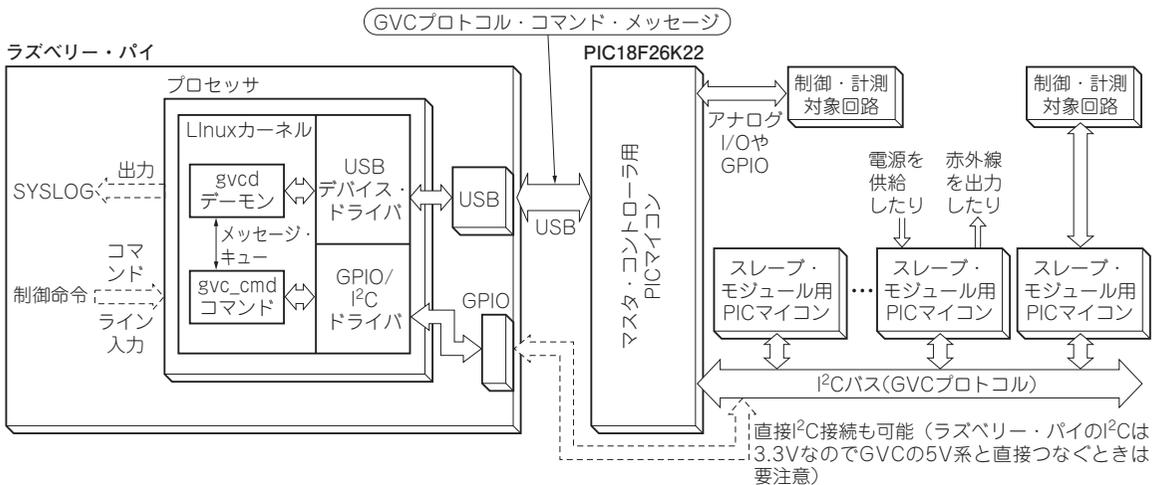


図1 オープンソース!今回作ったラズベリー・パイ×PICちょこっとリアルタイム・コントロール・システムGVC